

日常生活等状況調査票

記入者氏名 _____

本人氏名 _____

療育手帳の判定の際に参考にしますので、次の事項について、該当する番号を○（丸印）で囲んでください。

1 これまでに、次の機関で心理検査を受けたことがありますか。

(1) 秋田県立医療療育センター（旧秋田県小児療育センター）

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 時期：_____年 _____月

(2) 秋田県発達障害者支援センター（ふきのとう秋田）

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 時期：_____年 _____月

2 学校に通学又は就労していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 学校（勤務先）の名称：_____（ _____年）

3 施設等に入所又は通所していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 施設等の名称：_____

入所した時期：_____年 _____月

4 病院に入院又は通院していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 病院の名称：_____

入院した時期：_____年 _____月

病名：_____

5 身体障害者手帳を所持していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 手帳番号：第 _____号

種別等級：_____種 _____級

障害名：_____

再認定の時期：_____年 _____月

6 精神障害者保健福祉手帳を所持していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 手帳番号：第 _____号

障害等級：_____級

初回交付日：_____年 _____月 _____日

※ 裏面も記入してください。

7 特別児童扶養手当又は障害基礎年金を受給していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 等級： 級

8 日常生活の状況について

食事	1	全面的に介助が必要である。	2	スプーンを使うことができる。コップを持って飲むことができる。	3	はしを使って大体こぼさずに食べることができる	4	自分で食事ができ、配膳や片付けをすることができる。
排泄	1	事前に伝えることができない。全面的に解除が必要である。	2	事前に伝えることができるが、一人でトイレに行くことができない。	3	一人でトイレに行くことができるが、処理に介助が必要である。	4	ほぼ自分でできる。
着脱衣	1	全面的に介助が必要である。	2	ボタンがないなど、着脱衣が簡単な服は自分でできる。	3	前後、面裏を間違えることなく着ることができるが、確認を要する。	4	ほぼ自分でできる。
入浴	1	全面的に介助が必要である。	2	体を洗うための指示と介助が必要である。	3	体の手の届くところは洗うことができるが、一部介助が必要である。	4	一人で背中を洗ったり、シャンプーしたりできる。
公共交通機関の利用	1	付き添いがあっても利用は難しい。	2	付き添いがあれば利用できる。	3	練習すれば、乗り換えがない区間を一人で利用できる。	4	ある程度一人で利用できる。
言葉の理解	1	言葉が理解できない。	2	「だめ」「やめなさい」の指示や身近な言葉は、大体分かる。	3	日常生活に関する話は大体理解できる。	4	新聞や本などを読んで、ある程度内容を理解できる。
意思表示	1	自分から伝えることができない。	2	身振りや手振り、単語で要求や意思を伝えることができる。	3	言葉で意思を伝えることができる。	4	文字を使って意思を伝えることができる。
社会性	1	周囲の人への関心が薄い。	2	グループにいることはできるが、介助する人との関わりが主である。	3	見守りがあるグループで、仲間と一緒に行動できる。	4	見守りのあるグループの中で、ある程度役割を持つことができる。
作業	1	できない。	2	指示があれば、ごく簡単な用事などはできる。	3	指示や見守りがあれば、簡単な作業はできる。	4	理解ある職場で働くことができる。
読み書き・計算	1	できない。	2	自分の名前を読むことができるが、書くことはできない。10以下の数字を数えることができる。	3	間違いはあっても、言葉や短い文章の読み書きはできる。簡単な足し算、引き算はできる。	4	自分で考えて短い文章を書くことができる。簡単なお釣りの計算ができる。

9 行動の状況について

1 異食がある。 2 目的なく歩き回る 3 じっとしてられない
 4 自分の体を傷つける 5 着ている服を破る
 6 その他 ()

10 特記事項

※本人の状況で気になることや、大きな変化があれば記入してください。

